

第244回:「滬」←この字が読めるかな

注:ネット環境によって文字化けの可能性あり。「滬」はサンズイに跋扈、扈従、一文青扈三娘、の「扈」

カール・マルクスではないが一匹の妖怪が社内を徘徊している。と云っても弊社の特定の誰かさんのことではない。妖怪の名前は「フガンドン」、このたび上海と香港の証券取引所の合作協力により、株式投資の相互乗り入れが近々実現する見通しとなった。2008年のリーマンショック以降、パツとしない相場が続いている香港や上海の資本市場にとって、これは明らかな朗報であり、これまで株価が高いときも低いときも、業績相場であっても金融相場であっても、終始一貫して中国株取引に注力してきた弊社は今その受け入れ準備に追われている。

この新制度を英語で「Shanghai-Hong Kong Stock Connect」と云い、中国語では「滬港通」と呼ぶ。問題はこの制度のことを日本で何と呼ぶか。これ、証券会社の営業にとっても重要な問題である。中国人であれば滬港通の「滬」は上海の略、「港」は香港、「通」は通行往来の意だと即座に理解してくれるが、日本では通じない。滬港通を強引に日本語で読めば「ここうつう」、中国語で発音すると「フガンドン=Hu Gang Dong」だ。さあ困った。英語名では長すぎるし、そもそも学生時代にロクに英語を勉強しなかった証券会社の営業員が無理やり、Shanghai-Hong Kong Stock Connectなんて発音すると、勢いあまって舌を根本から噛み切って、救急車がすっ飛んでくる恐れがある。日本語の「ここうつう」は、ドモリそうで滑舌の悪い人には発音しにくいし、中国語の「フガンドン」も、あまりぞっとしない。正解はヘンテコリンな新語を連呼するくらいなら、新制度を分かり易く説明することだ。たとえば、こんなふうに。

香港と上海の証券取引所が、上場銘柄の相互注文取り次ぎを、早ければ10月中にもスタートさせることになりました。この制度により、条件付きではありますが、海外の投資家は上海に上場しているA株への投資が可能となり、一方香港マーケットには今後大量のチャイナマネーが流入して来ると予想されます。市場の活性化が期待される今、このタイミングで、A株の新規投資や、既存のH株やレッドチップスの買い増しや、ポートフォリオの組み換えをご検討されてはいかがでしょうか。

もし営業員が滬港通というネーミングにこだわり過ぎると、中国語や中国事情に疎い日本の投資家は混乱するばかりだ。もし要領を得ない説明に苛立った投資家が逆切れして、「キミ、キミ、さっきから『ここうつう』、『ここうつう』と連呼しているが、漢字でどう書くんかね!？」と尋ねてきたら、今度は営業員が大汗をかく番だ。「ええっと、『こ』のヘンはサンズイ、右のツクリはコセキのコ(戸)、その下にクチ(口)を書いて、いちばん下にトモエ(巴)です」と答えても、株式投資を巡る意思疎通が一気に改善するとは思えないし、こんな調子では注文はまず来ない。

「滬」と云う漢字を見たことのある日本人は一割もいないはずだ。ふつうの日本語には登場しないからね。でも、この難字を理解できる日本人も少数いるらしい。最近なにかと、そのマナーの悪さが批判されている「撮り鉄」に代表される熱狂的な鉄道ヲタクであれば、北京と上海を結ぶ「京滬線」や、上海と寧波をつなぐ

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

1/3

「滬寧都市間鉄道」、上海と雲南省の昆明を結ぶ「滬昆旅客専用線」から、「滬」とその意味がわかるだろう。因みに筆者は33年前の上海留学時代に華東師範大学のアレンジで、上海から「滬昆線」の列車に乗り、延々70時間も掛けて昆明に行ったことがある。最初の内こそ楽しい列車の旅だと喜んでいて、いつまで経っても車窓の光景に変化が見られず、徐々に退屈な時間を持て余すようになった。長い列車旅のなかで日本人留学生の秘密カップルが発覚し、彼らが深夜人目を忍んで列車の連結部分でキスシーンを展開していたところ、目ざとい列車員に見つかってしまい引率の主任教授が嚴重注意を受けたのを覚えている。彼と彼女の年齢合計は推定55歳(当時)、いい歳こいた大人の秘め事になんで中国の列車員ごときが容喙してくるのか不思議に思ったものだが、あれは文革が終了して間もない息苦しい時代の詰まらぬエピソードだった。この滬昆高速鉄道が2年後に開通する予定であり、むかし70時間も掛かった上海—昆明間だが中国版の新幹線は走行距離2200キロを10時間で走ると云う、脱線さえしなければ・・。

「滬」と云う漢字に話題を戻そう。中国には台湾も含めると合計34の省市自治区があり、各行政地域には黒龍江省、吉林省といった正規の名称とは別に、漢字一文字を使った略称がある。たとえば、黒龍江省や遼寧省、青海省は単純にアタマをとって「黒」、「遼」、「青」だ。一方春秋や戦国のいにしえに群雄の本拠地であった歴史のある地は、むかしの国名をとって、魯(山東省)、秦(陝西省)、蜀(四川省)といった具合だ。

一方上海の略称「滬」は中国三千年の歴史とは何の関係もない。上海が世界史の舞台に登場するのはアヘン戦争以降のことであり、列強の共同租界になる前の上海は、葦原が生い茂る湿地帯のなかの貧しい漁村で、産業は干物やクサヤの類しかなかった。「滬」とは揚子江の河口で漁師が干物にする魚を捕まえるときに、石や杭や竹を利用して作る日本で云う鮎捕りの「ヤナ」のような仕掛けを意味する。中国の地方のなかで、こんな貧乏くさい略称を使っているのが、中国最大の経済力を有する上海であるところがユニークだ。上海市内をpm2.5をまき散らしながら疾走する自動車の大半は地元上海の「滬」ナンバーだが、なかには「粵＝広東省」や「京＝北京市」ナンバーの外地から来た車を見受けることもある。

そんなわけで、「滬」の字は、専ら上海を指す地名と、魚捕りのヤナの意味に使われており、それ以外の用例は浅学菲才のせいもあって聞いたことがない。人名でも「滬」姓はないし、名前では習近平の外交活動で常に彼の傍に控え、最近では「中国のキツンジャー」と(中国人から)呼ばれている王滬寧・政治局委員のなかに「滬」が入っているくらいだろう。当然のことながら王滬寧氏は「滬寧＝上海&寧波」という名が示すとおり上海生まれである、寧波との関係までは知らないが。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成26年10月16日

筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号

日本証券業協会 加入

本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

① 株式の手数料等およびリスクについて

- ・ 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2420% (税込み)、最低 3,240 円 (税込み) (売却約定代金が 3,240 円未満の場合、約定代金相当額) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。
- ・ 外国株式等の売買取引には、売買金額 (現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額) に対して最大 0.8640% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

② 債券の手数料等およびリスクについて

- ・ 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

③ 投資信託の手数料等およびリスクについて

- ・ 投資信託のお取引にあたっては、申込 (一部の投資信託は換金) 手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

④ 株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- ・ 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0864% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- ・ 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.320% (税込み)、最低 2,700 円 (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

3/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第 121 号
日本証券業協会 加入
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040